

2025年4月2日

新入生履修ガイダンス及び基礎ゼミナールガイダンスに出席する前に

新入生のみなさん

4月3日(木)に開催の、新入生履修ガイダンス及び基礎ゼミナールガイダンスに出席するにあたり、**必ず来校前に、以下2点の準備**をお願い致します。

- ①TMU IDのログイン設定(多要素認証)
- ②ガイダンス座席表の確認

①TMU IDのログイン設定(多要素認証)について

ガイダンスでは、在学中に使用する重要なシステムを皆さんに実際に操作していただきます。システムを使用するにあたり、事前設定が必要となります。事前設定には時間がかかりますので、**必ずガイダンス前日の4月2日(水)に忘れず設定を行うようにしてください。**

②ガイダンス座席表の確認

ガイダンス当日、会場は全席指定席となります。必ず座席を事前に確認してから、来校してください。

①TMU ID のログイン設定(多要素認証)について

PW 忘れに限らず、本設定が正常に完了できない場合は、
4月3日のガイダンス終了後にシステム管理室1(南大沢キャンパス情報処理棟1階)
で問合せをしてください。

在学中、CAMPUSSQUARE（学籍情報管理・履修登録等を行うシステム）・kibaco（eラーニングシステム）・学生メールといったシステムを使用します。初回ログイン時には、情報セキュリティの観点から、TMU ID とパスワードによる認証に加えて、「多要素認証」が必要となりますので、次ページ以降の案内をよく読み、必ずガイダンス前日の4月2日（水）に忘れず多要素認証の設定まで行うようにしてください。

新入生のみなさま

本学が提供するシステム及び学生メールについて

本学の学生は、本学が設定する ID と入学時に指定した初期パスワードを用いることにより、CAMPUSSQUARE（学籍情報管理・履修登録等を行うシステム）・kibaco（eラーニングシステム）・学生メール等、本学が提供するシステムを利用することができます。

システム等を利用する際の ID は以下の 2 種類があります。システム利用方法等も記載していますので必ず確認してください。

(1) ID 種別及びパスワード

TMU ID	ローカル ID	初期パスワード
学修番号 8 桁@ed.tmu.ac.jp	学修番号 8 桁	入学手続システムで各自が設定した 英小文字 4 文字 + 数字 4 文字

※TMU ID とローカル ID とともに、同じ初期パスワードを設定しています。

(2) 学生のメールアドレス

各自に「**姓-名@ed.tmu.ac.jp**」のメールアドレスが付与されます。なお、**TMU ID とは異なります**のでご注意ください。

※同姓同名の利用者が既に存在している場合、姓-名の後に数字の通番が付きます。例えば、都立花子（Toritsu Hanako）さんと同姓同名の方が既に存在していると「toritsu-hanako2@ed.tmu.ac.jp」となります。自身のメールアドレスはメールシステムにログイン後、必ず確認してください。

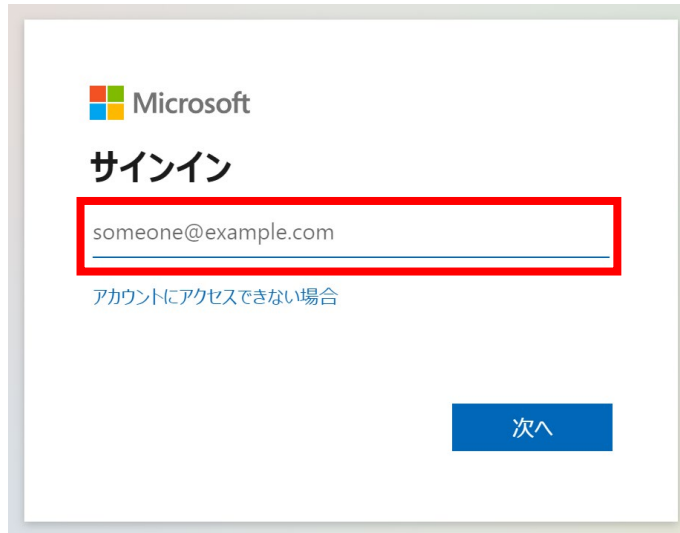
(3) 各システム利用方法

各システムを利用するには TMUNER (<https://tmuner.cpark.tmu.ac.jp/tmuner/ja/index.html>) の利用者メニューから以下手順に従ってログインしてください。

なお、システムの利用方法や申請方法、問い合わせ方法等についても TMUNER をご参照ください。

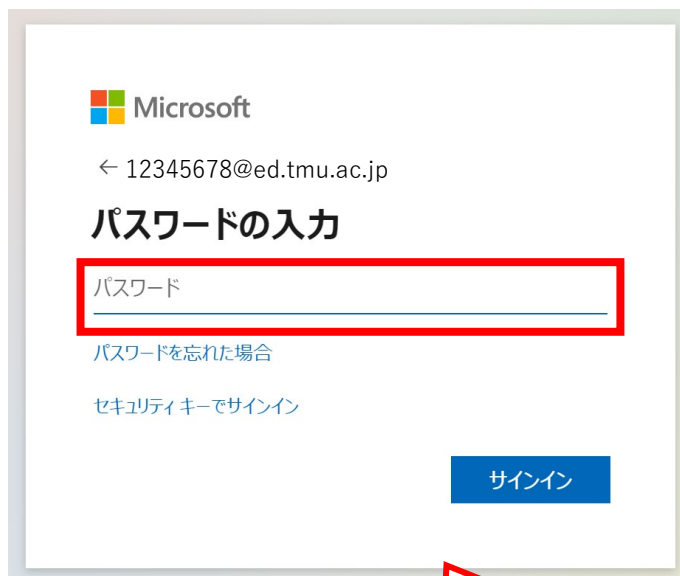
①TMUNER にアクセスし、「**利用者メニューへのログイン**」をクリックします。

②サインイン画面が表示されるので **TMU ID（学修番号 8桁@ed.tmu.ac.jp）** を入力します。



The image shows a Microsoft sign-in page. At the top left is the Microsoft logo. Below it, the word "サインイン" (Sign in) is displayed in large black characters. A text input field contains the email address "someone@example.com" and is highlighted with a red rectangular border. Below the input field, there is a link that says "アカウントにアクセスできない場合" (If you can't access your account). At the bottom right, there is a blue button with the text "次へ" (Next).

③パスワード入力画面が表示されるので**初期パスワード**を入力します。



The image shows a Microsoft password input page. At the top left is the Microsoft logo. Below it, the email address "< 12345678@ed.tmu.ac.jp" is displayed. The main heading is "パスワードの入力" (Password input) in large black characters. A text input field is labeled "パスワード" (Password) and is highlighted with a red rectangular border. Below the input field, there are two links: "パスワードを忘れた場合" (If you forgot your password) and "セキュリティキーでサインイン" (Sign in with a security key). At the bottom right, there is a blue button with the text "サインイン" (Sign in).

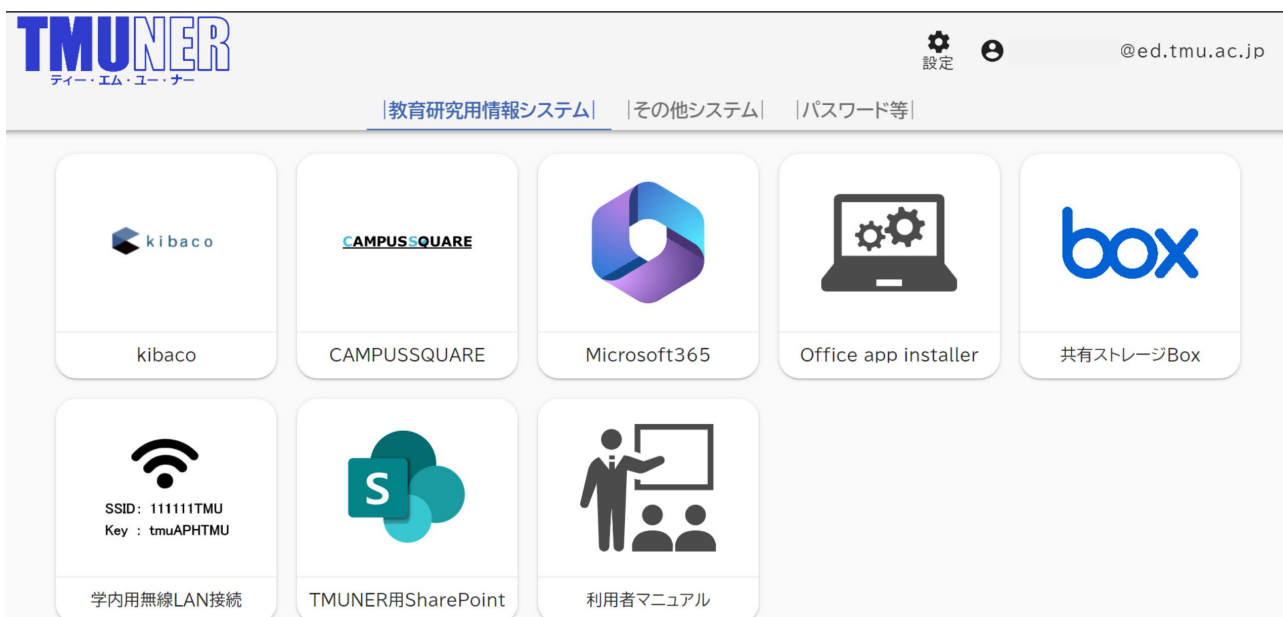
PW 忘れ等によりログインができない場合

4月3日(木)ガイダンス終了後に、必ずシステム管理室1
(南大沢キャンパス情報処理棟1階)でPWの確認をしてく
ださい。

※多要素認証はその後に行ってください。

④以下の画面が表示されればログイン完了です。

なお、**初回ログイン時は多要素認証の設定が必要**となります。7ページ目以降の案内を参照の上で必ず設定を行ってください。この設定をしないとシステムの利用できません。



(4) 初期パスワード変更

利用者メニューログイン後、**初期パスワードを可能な限り早く変更してください。**

パスワード変更は利用者メニューログイン後に「パスワード等」に表示される「パスワード変更」から行うことができます。

パスワードを変更すると、TMU ID 及びローカル ID のパスワードが指定した文字列に変更されます。変更後のパスワードは今後もログイン時等に利用しますので忘れないようにしてください。



(5) パスワード再設定用情報登録

本学システムを利用する際のパスワードを忘れてしまった場合のパスワード再設定方法は以下の2点の方法があります。

- ① パスワード対応窓口に直接来訪して再設定を行う
- ② パスワード再設定用サイトから再設定を行う（要事前登録）

※パスワード再設定用サイト (<https://uims.tmu.ac.jp/nol/Pwreminder>)

パスワード対応窓口でもリセットはできますが、南大沢・日野・荒川の3キャンパスのみの設置となり、対応時間も限られています。

パスワード再設定用情報登録を行ってれば、キャンパスに赴くことなくいつでもパスワードリセットを行えることから、万が一、パスワードを忘れてしまった時のために、**パスワード再設定用情報登録を行っておくことを推奨**します。

<パスワード再設定用情報登録方法>

- ①利用者メニューログイン後、「パスワード等」に表示される「パスワード再設定用情報登録」へ進む



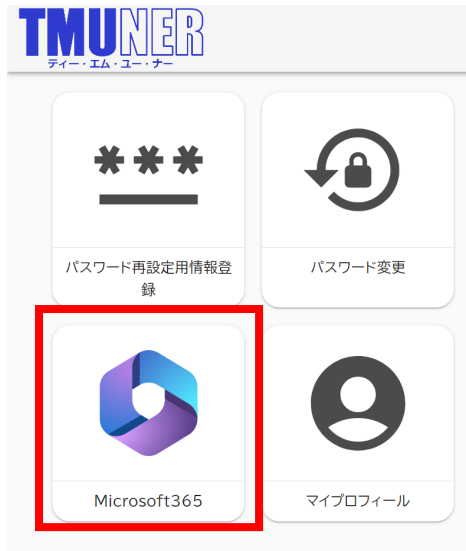
- ②パスワード再設定時に使用する、秘密の質問や再設定用の大学以外のメールアドレスを登録

<パスワードを忘れたとき>

パスワード再設定用サイト (<https://uims.tmu.ac.jp/nol/Pwreminder>) で、再設定できます。

(6) メールシステムの利用手順

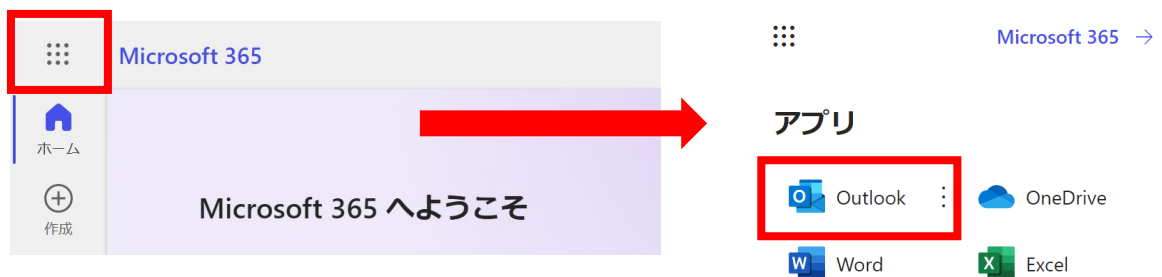
①利用者メニューログイン後に表示される「Microsoft 365」をクリックします。



②ブラウザの左上に表示されるドットメニューをクリックし、

③「Outlook」をクリックします。

Outlook on the Web が表示され、メールシステムが利用できます。



(7) OneDrive ストレージ容量について

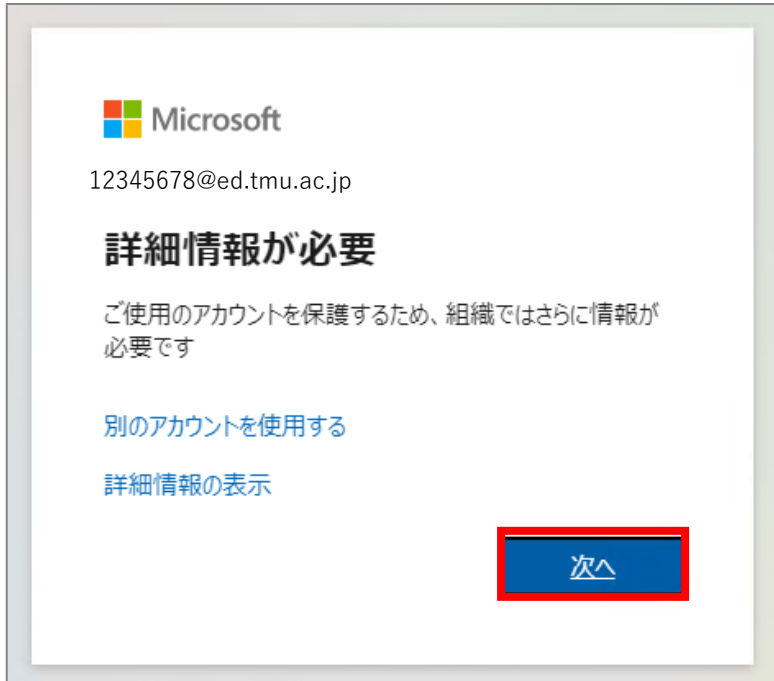
学生が利用できる OneDrive 等のストレージ容量は、**2025年9月1日より一人あたり50GB上限までに制限**されます。クラウドストレージを利用する際は計画的に利用をしていただくとともに、本学が提供するもう一つのクラウドストレージサービスである「Box」(容量無制限)も活用してください。

パスワードを入力後に表示される画面（多要素認証）

CAMPUSSQUARE、e ラーニングシステム「kibaco」、学生メール等を利用するにあたって利用者メニューへログインする際、情報セキュリティの観点から、TMU ID とパスワードによる認証に加えて、「多要素認証（以降、MFA という。）」の仕組みが導入されています。

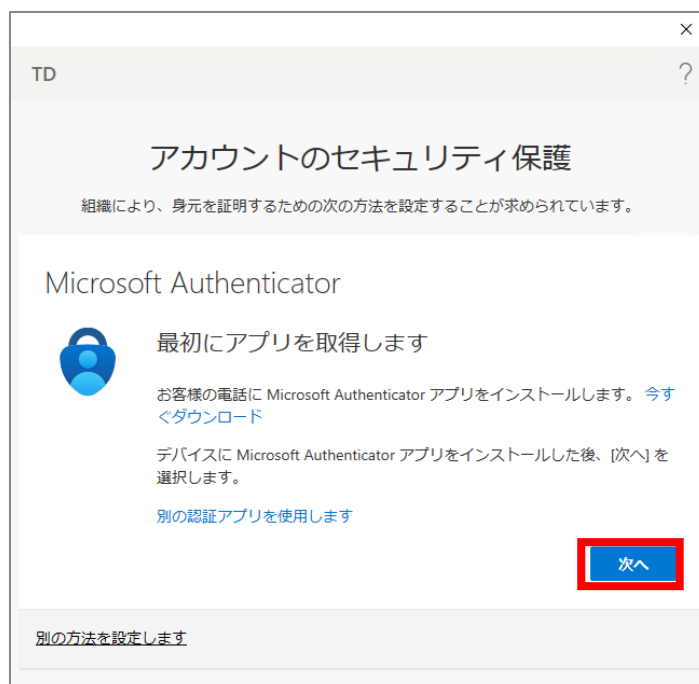
以下の画面から「次へ」を押すと Microsoft Authenticator というモバイルアプリの取得画面が表示されます。スマホ、タブレット等の持ち運び可能な通信機器をお持ちの場合は、これらの利用を推奨いたします。また、これ以外にも「別の方法を設定します」から電話や SMS による認証も選択可能です。

パスワード入力後、以下の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

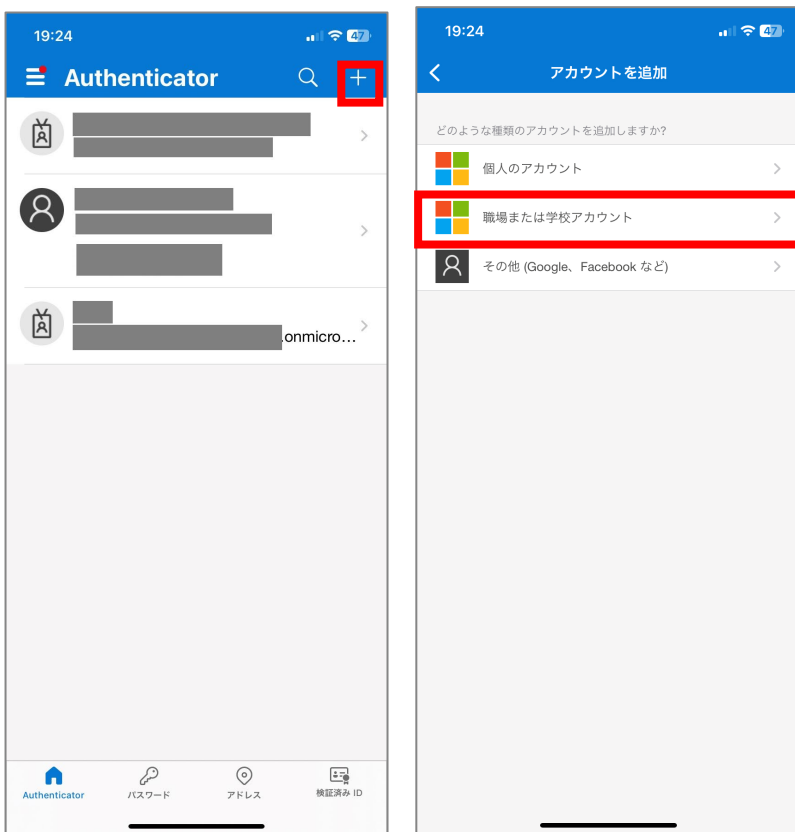


【モバイルアプリ（Microsoft Authenticator）を利用する場合】

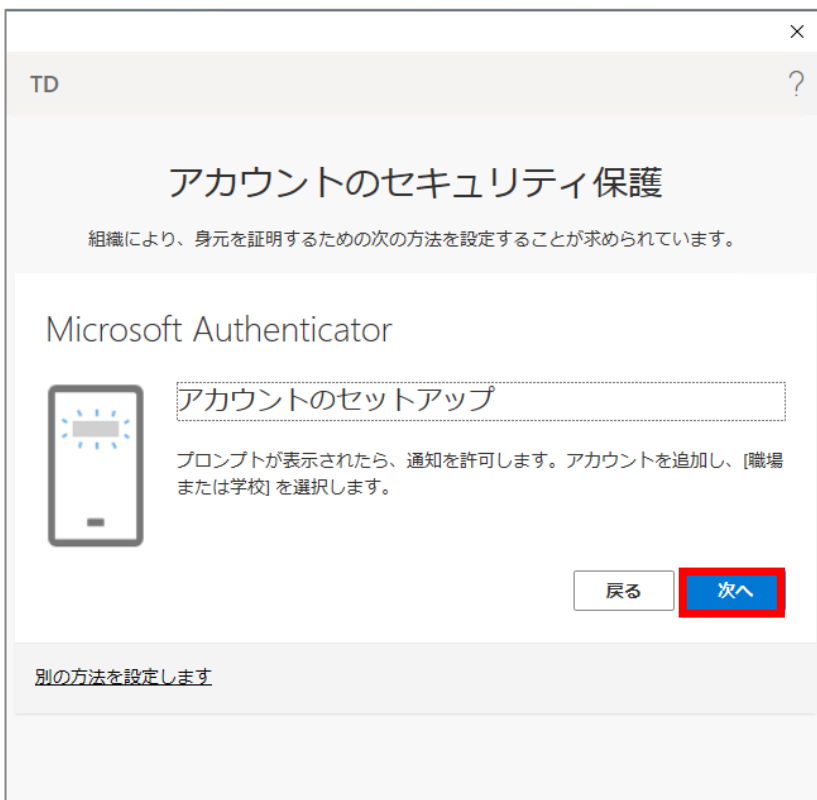
- ① 「Microsoft Authenticator」をお持ちの通信機器にインストールして、「次へ」をクリックします。



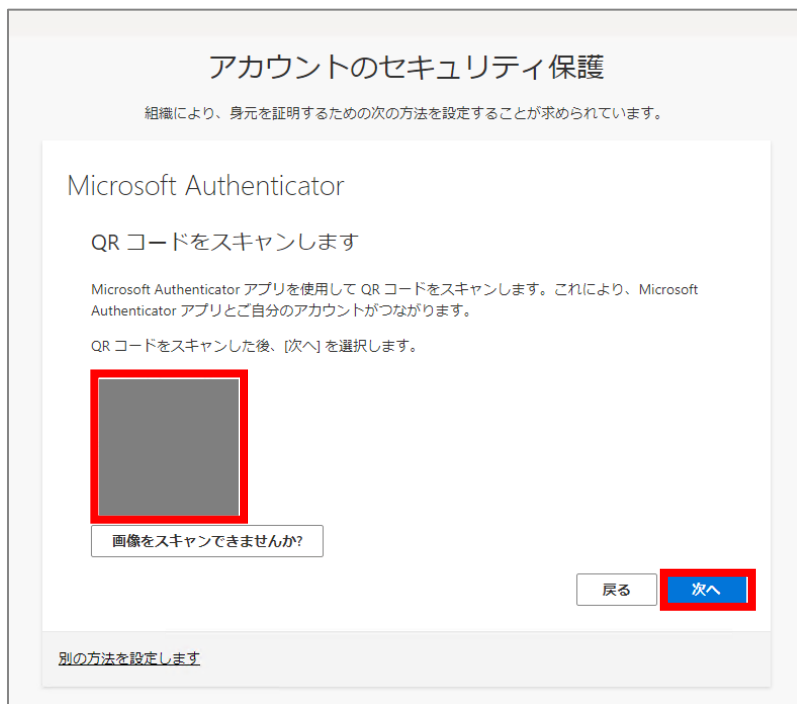
② 「Microsoft Authenticator」を開き、アプリの通知を許可します。右上の「+」アイコンをタップし、「職場または学校アカウント」をタップします。



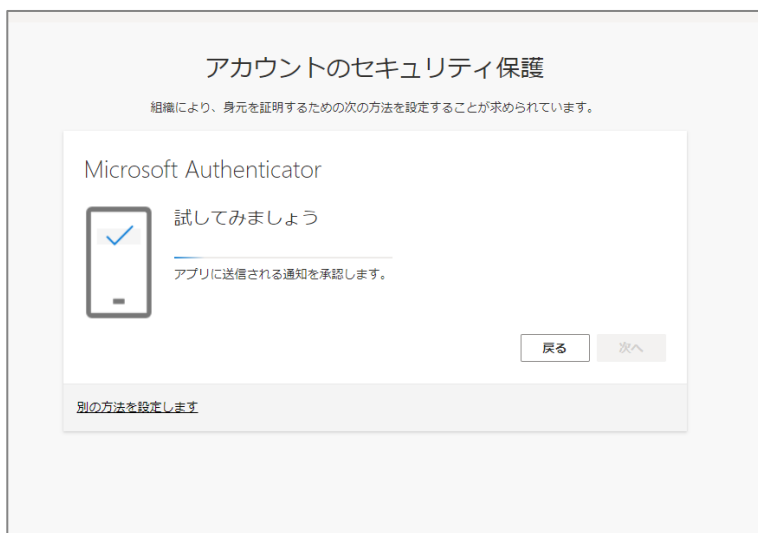
③ PC画面上では「次へ」をクリックします。



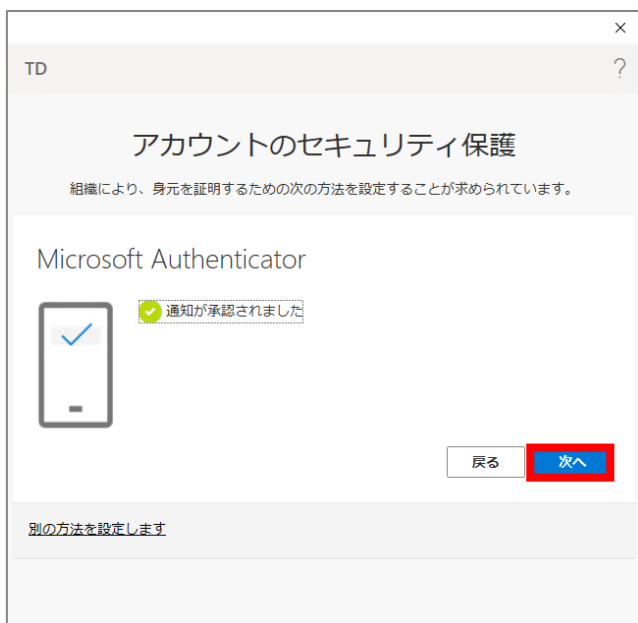
④ 「サインイン」もしくは「QRコードをスキャン」をタップします。「サインイン」の場合はユーザ名とパスワード入力を求められるため、入力してください。「QRコードをスキャン」の場合はPC画面上に表示されるQRコードをスキャンしてください。その後PC画面上で「次へ」をクリックします。



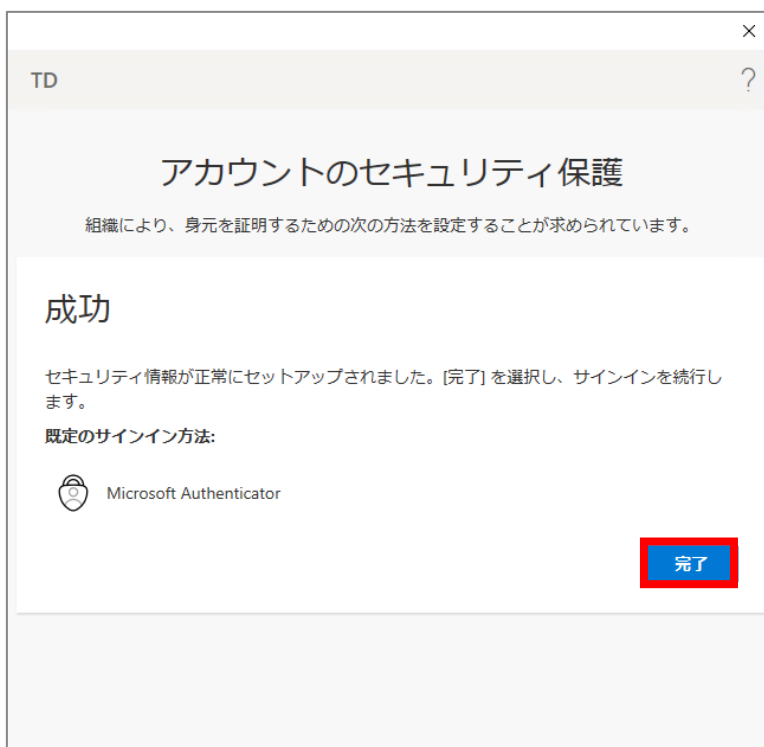
⑤ アプリにサインイン承認のための通知が表示されます。「承認」をタップします。



⑥ 通知が承認されると以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



⑦ MFA の設定が完了します。「完了」をクリックしてください。



※一度インストールしたモバイルアプリはその後も使用するため、削除しないようご注意ください。

※スマートフォンの機種変更等を行う際にはアプリデータの引き継ぎを行う必要があります。

アプリデータの引き継ぎができなかった場合には多要素認証のリセットが必要となります。リセット対応については南大沢キャンパス情報処理棟 1 階 システム管理室 1 にお問い合わせください。

【電話や SMS による認証方法を利用する場合】


① 左下の「別の方法を設定します」をクリックします。

TD ?

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

Microsoft Authenticator

 最初にアプリを取得します

お客様の電話に Microsoft Authenticator アプリをインストールします。今すぐダウンロード

デバイスに Microsoft Authenticator アプリをインストールした後、[次へ] を選択します。

[別の認証アプリを使用します](#)

[次へ](#)

[別の方法を設定します](#)

② 左側の国の設定を「Japan (+81)」に設定し、右側の入力欄にご自身の電話番号を入力してください。「コードを SMS 送信する」または「電話する」を選択し、「次へ」をクリックします。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

電話で呼び出しに応答するか、携帯ショートメール (SMS) によるコードの送信により、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

United States (+1)

コードを SMS 送信する

電話する

メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ] を選択すると、次に同意したことになります: [サービス使用条件](#) および [プライバシーと Cookie に関する声明](#)。

[次へ](#)

※「コードを SMS 送信する」を選択した場合

- ③ 携帯電話にショートメッセージが送信されます。ショートメッセージに記載されている 6 桁のコードを入力してください。その後、「次へ」をクリックします。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

に 6 桁のコードをお送りしました。コードを以下に入力してください。

[コードの再送信](#)

[戻る](#) [次へ](#)


[別の方法を設定します](#)

- ④ 以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

 SMS が検証されました。お使いの電話が正常に登録されました。

[次へ](#)

- ⑤ MFA が完了します。「完了」をクリックしてください。


アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

成功

セキュリティ情報が正常にセットアップされました。[完了] を選択し、サインインを続行します。

既定のサインイン方法:

 電話

[完了](#)

※「電話する」を選択した場合

- ① 電話番号に電話がかかります。音声案内に従い電話機の「#」を押してください。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

We're calling [redacted] now.


[戻る](#)

- ② 以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

 通話に応答しました。お使いの電話が正常に登録されました。

[次へ](#)

- ③ MFA が完了します。「完了」をクリックしてください。


アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

成功

セキュリティ情報が正常にセットアップされました。[完了]を選択し、サインインを続行します。

既定のサインイン方法:

 電話 [redacted]

[完了](#)

CAMPUSSQUARE、kibaco 等へ初めてアクセスする際に表示される画面

下図は CAMPUSSQUARE や kibaco 等へ初めてアクセスする際に必ず表示される同意画面です。利用にあたって必要な操作のため「承諾」を押してください。

また、「今後はチェックしません。」を選択して「承諾」を押すと、次回以降は表示されません。

Information Release

あなたがアクセスしようとしているサービス:
kibaco.tmu.ac.jp

サービスを利用するための必須情報

メールアドレス
 toritsu-hanako@ed.tmu.ac.jp

上の情報はこのサービスにアクセスするために必要です。あなたがこのサービスにアクセスするたびにあなたについての情報を送信することに同意しますか？

同意方法の選択:

次回ログイン時に再度チェックします。
今回は情報を送信することに同意します。次のログイン時に再度チェックします。

このサービスに送信する情報が変わった場合は、再度チェックします。
今回と同じ情報を今後も自動的にこのサービスに送信することに同意します。属性または属性値が変化した場合、ログイン時にこのページで再確認できます。

今後はチェックしません。
今後、私がアクセスするサービスで必要とされるすべての私の情報がサービスプロバイダにリリースされることに完全に同意します。

この設定はログインページのチェックボックスでいつでも取消することができます。

以上で①TMU IDのログイン設定(多要素認証)は完了です。
続いて、座席表の確認を行ってください。